

いつもの工場・いつもの作業 きっと今日も、大丈夫…？

ご存知ですか？



新しく開発した製品に限らず、
何十年も製造してきた製品であっても、
製造工程中の事故が多く報告されています。

火薬などの危険な物質に限らず、
医薬品や食品などの、およそ事故とは無縁
と考えられる製品でも報告されています。
製品や製造工程の十分な検証を行うことで、
危険性を可能な限りゼロに近づける
ことが必要です。



！過去に学ぶ！

1980年5月 @日本
薬品製造工場で爆発事故発生
死者2名、負傷者13名

事故後の調査で、
医薬品中間体の爆発性が
かなり高いことが分かった。

事故が起きる前に、
不安定物質の危険性評価を
実施し、対策をすべき。

#試験のご提案

-
- 粉じん爆発試験
- 弾動臼砲試験
- 大規模試験場でのカスタム試験

#こんなこともできます！

-
- 危険性評価試験セミナー
- 工場視察や危険性評価相談会



日本カーリット株式会社

住所：〒104-0031 東京都中央区京橋1-17-10
TEL：03-6685-2025 FAX：03-6685-2050
MAIL：jcyjutaku@carlit.co.jp